

成田小学校5年-No.7 英語活動指導案 (とった つけた できた)

- 1 ねらい
- ・簡単な単語を使って、ゲームを楽しむ。
 - ・進んで英語を使おうとする態度を育てる。

2 本時の活動

学 習 活 動	◆H R Tの指導・支援 ☆留意点 & ◎児童へのアドバイス
<p>1 はじめのあいさつ AET : Hello everyone. C : Hello ○○先生 AET : How are you? C : I'm fine thank you, and you? HRT : I'm fine thank you. How's the weather today? C : It's sunny,cloudy, rainy,snowy</p> <p>2 ♪メリーさんのひつじ♪を歌う。</p> <p>3 発音練習をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>発音練習 T : Nose C : Nose T : Eye C : Eye T : Face C : Face T : Mouth C : Mouth T : Far C : Far T : Hair C : Hair</p> </div> <p>4 顔作りゲームー2をする。 【やり方】 ① 5, 6人ずつのチームを作る。 ② AETとじゃんけんをする。 ③ 勝ったら、箱の中から1枚顔のパーツを取り、そのパーツを英語で言う。 ④ 取ったパーツを、顔のところに置く。 ⑤ 次の人が、また、AETとじゃんけんをする。(繰り返す。) ⑥ 顔が完成したら、「Finish！」と言う。 ※できた順に、チームに順位をつける。</p> <p>※何回でも、ゲームを繰り返してやっていく。</p> <p>3 おわりのあいさつ T : See you next time. C : See you next time.</p>	<p>◆A E Tを迎える時のあいさつ「Good to see you」を覚えておき、最初に言うようにする。 ☆「クラスルーム・イングリッシュ」などを使ってはじめの雰囲気作りをする。 ☆ fine の部分にいろいろな答え方ができるように、「クラスルーム・イングリッシュ」を活用する。 ◎大きな声で言うようにさせる。</p> <p>◆子どもたちと一緒に大きな声で歌うようにする。 ◎大きな動きで、大きな声を出せるようにする。</p> <p>☆A E Tがフラッシュカードを使って単語の発音を練習させる。 ◆子どもたちと一緒に単語を言う。</p> <p>◆A E Tとやりとりをしてゲームの内容を知らせる。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>AETとHRTでじゃんけんをする。(1回目) HRT : Rock、Paper、Scissors 1 2 3 ! I win. 走って行き、箱の中から1枚顔のパーツを取る。 I got a mouth 走って行き、顔にパーツを置く。 I put on a mouth ゴールに走っていく。 AETとHRTでじゃんけんをする。(2回目) HRT : Rock、Paper、Scissors 1 2 3 ! 負けたら、チームの後ろに並び直す。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>☆顔の絵(目、口、鼻などのパーツ)は、別々に切って、各チームの箱の中に入れておく。 ☆パーツの枚数は、チームの人数により、工夫する。 ◆「Are you ready?」の合図で開始できるようにする。 ☆取るごとに、大きな声で言うようにさせる。 ◎わからなかったら、教え合っても良いことを知らせ、英語をたくさん言えるようにする。 ◎じゃんけんに勝ってパーツがおけたら褒め、負けたら励ますようにする。(C R E)</p> <p>◆「See you next time.」を言うときには、「ありがとうございます。」「また、会いましょう。」という意味がこめられるようにさせる。その場で確認する。 ☆評価については、「ふり返りカード」を使う。</p>